

西原町地域包括支援センター運營業務 プレゼンテーション審査評価基準

(別紙2)

【5段階評価】※()内は配点が10点の場合
 5(10):非常に優れている
 4(8):優れている
 3(6):平均的である
 2(4):劣っている
 1(2):非常に劣っている

審査項目及び審査視点等

審査項目		審査視点	該当様式	評価配分			
法人の評価	1	基本理念	包括支援センターを運営するにふさわしい運営方針(基本理念)を持った法人か	5	20		
	2	運営実績	・介護保険サービス事業の運営実績はあるか	様式7		5	
			・その他の社会福祉施設等の運営実績があるか			5	
3	財務状況	過去2年間の単年度又は累積での資金赤字が生じていないか	法人の財務諸表	5			
地域包括支援センター運営等に関する考え方	4	受託希望理由	応募理由が明確で、継続的に受託できる事業実施への積極性を有しているか	様式3-1	10	50	
	5	運営にあたっての考え方	制度趣旨を十分に理解し、「公益性」「地域性」「協働性」の視点を持った内容となっているか		10		
	6	チームアプローチの取組み	専門職がそれぞれの専門分野を理解し、目標を共有し、連携した取組が提案されているか。		5		
	7	事業運営の公正・中立性	公正・中立な運営に向けた方策や考え方があるか		5		
	8	リスク管理	緊急時の連絡体制(休日・夜間)	休日・夜間の職員の連絡体制を確保しているか	様式3-2		5
			危機管理体制、業務継続計画	非常災害時の危機管理体制や業務継続の優先順位等について検討しているか			5
	9	個人情報保護、管理の取組	個人情報保護の意義を理解し、適切かつ安全に管理できる体制を整えているか		5		
10	事業評価	業務の自己評価や分析を行い、次年度計画に生かす内容であるか(全国統一の包括の評価指標の活用)		5			
業務の取り組み	11	包括的支援事業の計画内容	総合相談支援業務について適切に実施できる内容であるか	様式3-3	10	80	
			権利擁護業務について適切に実施できる内容であるか		10		
			包括的・継続的ケアマネジメント支援業務について適切に実施できる内容であるか		10		
			地域ケア会議について適切に実施できる内容であるか		10		
	12	認知症総合支援事業	認知症の人やその家族の相談支援について、適切に実施できる内容であるか		10		
	13	生活支援体制整備事業	地域のニーズを把握し、多様なサービスの創設に向けて主体的な提案となっているか。地域のつながりについても提案されているか	様式3-4	10		
14	介護予防・日常生活支援総合事業	総合事業の制度、目的を理解し、要支援1・2及び総合事業対象者の支援について、具体性のある内容であるか。		10			
15	地域・関係機関等との連携	多職種協働による地域におけるネットワークの必要性を認識しネットワーク構築のための活動を実施しようとしているか	様式3-5	10			
職員の確保・定着・育成等	16	職員配置計画	・三職種(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員)を確保できるか	様式4-1	10	50	
			・三職種は、円滑に業務を実施できるだけの実務経験、資格を有するか		10		
			・作業療法士または理学療法士、認知症地域支援推進員、ケアプランナーを確保できるか		10		
	17	職員に欠員が生じた場合の確保の方策	欠員時の職員確保に向けた具体性のある提案となっているか		10		
	18	職員の定着、安定配置についての考え方	働きやすい職場づくりや、職員の健康やメンタルヘルスについての視点があるか	様式4-2	5		
19	職員の資質向上に関する取組	職員の資質及び専門性向上に向けた研修体制を検討しているか		5			
設置計画	20	設置場所、駐車場の確保	地域住民にとって利用しやすい場所に設置、または設置予定であるか。専用の駐車場が確保されているか		5	15	
	21	執務スペースの確保	適切に業務を遂行できるスペースの確保を計画しているか	様式5	5		
	22	相談スペースの確保	利用者のための相談スペースの確保を計画しているか		5		
計収画支	23	収入・支出内容及び支出額	人件費や事業費等の必要な項目が適正に積算されているか	様式6	10	10	
合計					225		